

広島県立呉特別支援学校 学校運営協議会の会議録

本校の第2回学校運営協議会を次のとおり開催した。

開催日時	令和2年10月22日(木) 13:00~14:30	開催場所	会議室1
出席委員	<p>人数：8人 竹林地 毅（広島大学大学院准教授） 佐川 由紀子（広島県立呉特別支援学校PTA会長） 佐野 友美子（呉特別支援学校教育振興会会長） 森岡 伸治（呉本庄つくし園施設長） 兼田 ツヤ子（広島県特別支援学校校長会元会長） 高木 賢一（呉市昭和市民センター長） 西田 小百合（カメラリア法律事務所弁護士） 古谷 晶江（広島県立呉特別支援学校校長）</p>		
会議の概要	<p>中間評価について 令和2年度学校経営計画中間評価に関わって総務部主任から説明し、質疑応答及び意見交換、中間評価を行っていただいた。</p> <p>《委員からの意見等》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「児童生徒が将来的に、望ましい食行動・食習慣を身に付け、健康の保持増進を図る教育活動」について <ul style="list-style-type: none"> ・口腔ケアの児童生徒の目標について具体例があるとわかりやすい。 ・食べるということについて、自分で食べるとか、偏食をしないとか目標を立てがちだが、食べることが苦痛になることもある。目標の立て方を正しく楽しく食べるということを念頭に置き、甘やかしてはいけなし、やりすぎてもいけない。 ・十人いれば十色で、求めるものが違う。目標の視点が客観的で保護者や本人の思いや希望をトータルしたもので折り合いを付けていかなければならない。 ○「地域の教育関係者を対象とした研修会・巡回相談（研修協力）の充実」について <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により学校に来てもらうというのは難しくなっているので、訪問してセンター的機能を行っていることは評価してもよいのではないかと。 ○「呉特別支援学校の情報発信」について <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信の評価について、アクセス数のカウントも併せて掲載する方が説得力があるのではないかと。 ○全体を通して <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインでやることの便利さメリットがたくさんある。評価できていないところばかりを書くのではなく、校内の教職員研修をオンラインでやっているなど、できていることを中心に書く方がよい。 		
次回開催予定日	第3回 令和3年2月		

※ 「概要」欄については、協議の経緯は簡潔にし、協議の結果が分かるように記載すること。